



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場会社名 三菱地所株式会社
コード番号 8802 URL <http://www.mec.co.jp>

上場取引所 東 大 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉山 博孝

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 高野 圭司

TEL 03-3287-5200

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	397,958	△7.6	46,952	△38.0	32,060	△47.9	8,777	△69.4
23年3月期第2四半期	430,918	0.2	75,692	28.1	61,481	48.9	28,700	44.1

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △1,748百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 5,440百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	6.33	6.32
23年3月期第2四半期	20.68	20.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,240,320	1,298,945	28.0
23年3月期	4,245,209	1,315,047	28.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,188,165百万円 23年3月期 1,202,270百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—	6.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	977,000	△1.2	145,000	△8.4	110,000	△15.9	55,000	△14.4	39.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	1,390,397,097 株	23年3月期	1,390,397,097 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,594,994 株	23年3月期	2,596,617 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	1,387,805,591 株	23年3月期2Q	1,388,070,725 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、7ページ 1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
2. 四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しており、また、当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 7
2. 四半期連結財務諸表	P. 8
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 14
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期の業績は、営業収益が397,958百万円で前年同期に比べ32,960百万円の減収(△7.6%)、営業利益は46,952百万円で28,740百万円の減益(△38.0%)、経常利益は29,420百万円減益(△47.9%)の32,060百万円となりました。

特別損益につきましては、前年同期において減損損失2,134百万円及びエクイティ出資評価損1,385百万円を特別損失に計上したのに対して、当第2四半期においては、固定資産売却益2,008百万円を特別利益に、投資有価証券評価損2,280百万円、サービスアパートメント事業関連損3,605百万円を特別損失に計上しております。

この結果、税金等調整前四半期純利益は28,182百万円となり、四半期純利益は前年同期に比べ19,922百万円減益(△69.4%)の8,777百万円となりました。

当第2四半期(平成23年4月1日～平成23年9月30日)の業績及び各セグメントの業績は次の通りであります。なお、当年度より当社の組織を一部改正したことに伴い、セグメント区分についても変更いたしました。前年度まで「資産開発事業」セグメントに含めていた投資マネジメント事業を「投資マネジメント事業」セグメントとして独立させた上で、「資産開発事業」セグメントの名称は「都市開発事業」セグメントに変更いたしました。また前年度まで「注文住宅事業」セグメントとして区分していた事業は「住宅事業」セグメントに集約しております。

(単位：百万円)

区 分	前第2四半期	当第2四半期	増減
営業収益	430,918	397,958	△32,960
営業利益	75,692	46,952	△28,740
経常利益	61,481	32,060	△29,420
四半期純利益	28,700	8,777	△19,922

(単位：百万円)

	前第2四半期		当第2四半期	
	営業収益	営業利益又は 営業損失(△)	営業収益	営業利益又は 営業損失(△)
ビル事業	231,686	74,352	218,659	61,021
住宅事業	141,593	198	84,572	△9,133
都市開発事業	6,471	3,482	49,352	1,314
海外事業	22,913	5,519	20,373	4,037
投資マネジメント事業	2,532	1,234	2,209	670
設計監理事業	6,885	△731	7,322	△413
ホテル事業	13,677	△282	10,705	△1,154
不動産サービス事業	11,967	△1,047	11,652	△1,334
その他の事業	1,635	98	1,505	△185
調整額	△8,444	△7,130	△8,395	△7,871
合 計	430,918	75,692	397,958	46,952

(注) 前第2四半期の業績については、当年度より変更したセグメント区分に組替えております。

(a) ビル事業

- 当第2四半期においては、保有物件の一部売却等により建物賃貸収益が前年同期に比べ減収となりました。なお、当社の平成23年9月末の空室率は4.56%となっております。
- この結果、当セグメントの営業収益は218,659百万円と前年同期に比べ13,026百万円減収となり、営業利益は前年同期に比べ13,330百万円減益の61,021百万円となりました。
- 平成20年からの10年間となる「第2ステージ」では、「第1ステージ」から取り組んできた丸の内再構築の更なる「拡がり」と「深まり」を目指し、「大手町・丸の内・有楽町地区」全域にその効果を波及させる計画です。なお、平成21年9月に新築工事に着手した「丸の内永楽ビルディング」は平成24年1月の竣工を目指しております。
- 当年度の業績につきましては、営業収益5,070億円、営業利益1,470億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	前第2四半期		当第2四半期	
	貸付面積等	営業収益	貸付面積等	営業収益
建物賃貸	貸付面積	201,709	貸付面積	188,328
	(所有) 2,531,864㎡		(所有) 2,533,622㎡	
	(転貸) 1,083,436㎡		(転貸) 1,144,482㎡	
	合計 3,615,300㎡		合計 3,678,104㎡	
ビル運営管理受託	管理受託面積 1,452,793㎡	7,785	管理受託面積 1,622,641㎡	8,228
営繕請負工事	受注件数 3,118件	6,123	受注件数 3,283件	6,082
	完成件数 3,025件		完成件数 3,081件	
地域冷暖房事業	供給先 オフィスビル92棟 ホテル5棟 地下鉄16駅舎	4,798	供給先 オフィスビル90棟 ホテル5棟 地下鉄16駅舎	4,041
その他	—	11,269	—	11,978
合 計	—	231,686	—	218,659

(注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。

2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。

(b) 住宅事業

・マンション事業の主な売上計上物件

「MINASIA湘南ライフタウン」	マンション	(神奈川県藤沢市)
「パークハウス一番町」	マンション	(東京都千代田区)
「ザ・パークハウス二条城」	マンション	(京都府京都市)
「ザ・パークハウス西台」	マンション	(東京都板橋区)
「ザ・パークハウス アーバンス文京小石川」	マンション	(東京都文京区)

- ・当第2四半期においては、マンション事業において、売上計上戸数が前年同期に比べ大幅に減少したため減収となりました。
- ・この結果、当セグメントの営業収益は84,572百万円と前年同期に比べ57,021百万円の減収となり、営業損益は前年同期に比べ9,332百万円悪化し、9,133百万円の損失を計上しました。
- ・当第2四半期の営業収益は通期見込みの約27%の水準となっておりますが、これはマンション等の竣工及び顧客への引渡しが年度末に集中する傾向にあることによる季節要因であります。
- ・当年度の業績につきましては、営業収益3,110億円、営業利益30億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	前第2四半期		当第2四半期	
	販売数量等	営業収益	販売数量等	営業収益
マンション	販売戸数 2,254戸	91,388	販売戸数 1,016戸	45,771
住宅管理業務受託	受託件数 180,349件	15,156	受託件数 180,676件	15,007
注文住宅事業	—	12,635	—	12,154
その他	—	22,413	—	11,638
合 計	—	141,593	—	84,572

- (注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。
2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。
3. 他社との共同事業物件の販売戸数及び金額は当社持分によっております。
4. 前第2四半期の業績については、当年度より変更したセグメント区分に組替えております。

(c) 都市開発事業

- ・当第2四半期においては、保有する物件を売却したこと等により、前年同期に比べ増収となりました。
- ・この結果、当セグメントの営業収益は49,352百万円と前年同期に比べ42,881百万円の増収となりましたが、収益用不動産の減収等により、営業利益は前年同期に比べ2,167百万円減益の1,314百万円となりました。
- ・当年度の業績につきましては、営業収益580億円、営業利益10億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	営 業 収 益	
	前第2四半期	当第2四半期
都市開発	6,471	49,352
合 計	6,471	49,352

- (注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。
 2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。
 3. 前第2四半期の業績については、当年度より変更したセグメント区分に組替えております。

(d) 海外事業

- ・当第2四半期においては、米国の各都市や英国ロンドン市に保有する資産が安定的に稼働したことに加え、米国・英国における新規物件の取得が収益寄与したものの、米国における物件売却収益の減少及び円高の影響により、前年同期に比べ減収となりました。
- ・この結果、当セグメントの営業収益は20,373百万円と前年同期に比べ2,539百万円の減収となり、営業利益は前年同期に比べ1,481百万円減益の4,037百万円となりました。
- ・当年度の業績につきましては、営業収益380億円、営業利益70億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	前第2四半期		当第2四半期	
	貸付面積等	営業収益	貸付面積等	営業収益
不動産開発・賃貸	貸付面積 669,952㎡ 管理受託面積 408,740㎡	20,818	貸付面積 574,510㎡ 管理受託面積 188,196㎡	18,316
その他	—	2,095	—	2,057
合 計	—	22,913	—	20,373

- (注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。
 2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。

(e) 投資マネジメント事業

- ・当第2四半期においては、当社等が出資している匿名組合からの分配収入が減少し、前年同期に比べ減収となりました。
- ・この結果、当セグメントの営業収益は2,209百万円と前年同期に比べ322百万円の減収となり、営業利益は前年同期に比べ563百万円減益の670百万円となりました。
- ・当年度の業績につきましては、営業収益50億円、営業利益20億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	営 業 収 益	
	前第2四半期	当第2四半期
投資マネジメント	2,532	2,209
合 計	2,532	2,209

- (注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。
 2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。
 3. 前第2四半期の業績については、当年度より変更したセグメント区分に組替えております。

(f) 設計監理事業

- ・(株)三菱地所設計において、「新宿フロントタワー」(東京都新宿区)、「パークハビオ渋谷本町レジデンス」(東京都渋谷区)等の設計監理業務他を売上計上しました。
- ・当第2四半期においては、設計監理収益の売上件数及び内装工事収益の売上件数が前年同期に比べ増加したことにより、それぞれ増収となりました。
- ・この結果、当セグメントの営業収益は7,322百万円と前年同期に比べ436百万円増収となり、営業損益は前年同期に比べ317百万円改善したものの、413百万円の損失を計上しました。当第2四半期の営業収益は通期見込みの約39%の水準となっておりますが、これは業務の完成が下期、特に年度末に集中する傾向があることによる季節要因であります。
- ・当年度の業績につきましては、営業収益190億円、営業利益10億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	前第2四半期		当第2四半期	
	売上件数等	営業収益	売上件数等	営業収益
設計監理	受注件数	404件	受注件数	449件
	売上件数	333件	売上件数	384件
内装工事	受注件数	75件	受注件数	84件
	売上件数	65件	売上件数	86件
その他	—	451	—	254
合 計	—	6,885	—	7,322

(注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。

2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。

(g) ホテル事業

- ・ホテル事業統括会社である(株)ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツを中心に「ロイヤルパークホテルズ」のブランド名で展開するホテル事業の強化を図っており、平成23年7月に新たに「ロイヤルパークホテル ザ福岡」を開業いたしました。また、「仙台ロイヤルパークホテル」は、東日本大震災により営業を休止しておりましたが、9月に再開いたしました。
- ・当第2四半期においては、福岡での開業等があったものの、平成23年3月の東日本大震災の影響及び平成23年2月に「ロイヤルパークイン名古屋」の営業を終了したことにより、営業収益は10,705百万円と前年同期に比べ2,971百万円減収となり、営業損益は前年同期に比べ872百万円悪化し、1,154百万円の損失を計上しました。
- ・当年度の業績につきましては、営業収益260億円、営業利益0億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	営 業 収 益	
	前第2四半期	当第2四半期
宿泊部門	4,964	3,672
レストラン・バー部門	3,418	2,642
宴会部門	3,986	3,221
その他	1,308	1,169
合 計	13,677	10,705

(注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。

2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。

(h) 不動産サービス事業

- 当第2四半期においては、平成23年1月の住宅分譲事業統合に伴い住宅販売受託事業が三菱地所リアルエステートサービス株から分割されたことにより、前年同期にあった当該事業の収益がなくなったため減収となりました。
- この結果、当セグメントの営業収益は11,652百万円と前年同期に比べ314百万円の減収となり、営業損益は前年同期に比べ287百万円悪化し、1,334百万円の損失を計上しました。
- 当年度の業績につきましては、営業収益270億円、営業利益0億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

摘 要	前第2四半期		当第2四半期	
	販売数量等	営業収益	販売数量等	営業収益
住宅販売受託	取扱件数 2,091件	2,494	取扱件数 —	—
不動産仲介	取扱件数 834件	2,642	取扱件数 1,260件	3,346
その他	—	6,830	—	8,306
合 計	—	11,967	—	11,652

(注) 1. 金額は消費税等抜きで表示しております。

2. 営業収益には、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含めております。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期の実績等を勘案した結果、現時点において平成23年5月9日に発表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	224,688	123,286
受取手形及び営業未収入金	40,130	35,079
有価証券	5,094	4,330
販売用不動産	217,420	148,761
仕掛販売用不動産	324,713	369,242
開発用不動産	8,801	8,682
未成工事支出金	7,627	9,739
その他のたな卸資産	841	1,033
エクイティ出資	209,900	244,507
繰延税金資産	18,849	15,276
その他	42,361	50,563
貸倒引当金	△502	△680
流動資産合計	1,099,926	1,009,824
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,882,691	1,930,565
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,093,739	△1,127,462
建物及び構築物(純額)	788,952	803,102
機械装置及び運搬具	80,066	82,005
減価償却累計額及び減損損失累計額	△58,490	△60,459
機械装置及び運搬具(純額)	21,575	21,545
土地	1,613,702	1,690,796
信託土地	245,091	245,091
建設仮勘定	35,516	57,273
その他	37,755	38,576
減価償却累計額及び減損損失累計額	△25,288	△26,329
その他(純額)	12,467	12,247
有形固定資産合計	2,717,305	2,830,057
無形固定資産		
借地権	86,802	86,855
その他	8,578	7,932
無形固定資産合計	95,381	94,787
投資その他の資産		
投資有価証券	183,318	157,701
長期貸付金	1,726	1,687
敷金及び保証金	97,238	94,282
繰延税金資産	5,847	6,119
その他	46,571	47,927
貸倒引当金	△2,105	△2,068
投資その他の資産合計	332,596	305,651
固定資産合計	3,145,283	3,230,495
資産合計	4,245,209	4,240,320

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	76,113	29,908
短期借入金	75,507	85,584
1年内返済予定の長期借入金	201,885	172,308
コマーシャル・ペーパー	—	40,000
1年内償還予定の社債	36,330	56,167
未払法人税等	15,857	10,752
繰延税金負債	1	—
その他	127,210	128,466
流動負債合計	532,906	523,187
固定負債		
社債	530,000	550,000
長期借入金	788,097	788,231
受入敷金保証金	374,719	368,188
繰延税金負債	214,060	209,167
再評価に係る繰延税金負債	332,181	327,045
退職給付引当金	15,322	15,911
役員退職慰労引当金	587	604
負ののれん	79,074	80,757
その他	63,210	78,281
固定負債合計	2,397,254	2,418,188
負債合計	2,930,161	2,941,375
純資産の部		
株主資本		
資本金	141,373	141,373
資本剰余金	170,485	170,485
利益剰余金	449,889	457,788
自己株式	△4,390	△4,378
株主資本合計	757,358	765,268
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,021	34,085
繰延ヘッジ損益	△254	△225
土地再評価差額金	458,297	450,810
為替換算調整勘定	△61,151	△61,773
その他の包括利益累計額合計	444,912	422,897
新株予約権	381	451
少数株主持分	112,395	110,328
純資産合計	1,315,047	1,298,945
負債純資産合計	4,245,209	4,240,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業収益	430,918	397,958
営業原価	318,272	315,243
営業総利益	112,646	82,715
販売費及び一般管理費	36,953	35,762
営業利益	75,692	46,952
営業外収益		
受取利息	216	183
受取配当金	1,672	2,033
負ののれん償却額	517	417
持分法による投資利益	451	321
その他	1,436	1,533
営業外収益合計	4,294	4,489
営業外費用		
支払利息	12,552	11,590
固定資産除却損	3,897	3,819
その他	2,056	3,971
営業外費用合計	18,505	19,381
経常利益	61,481	32,060
特別利益		
固定資産売却益	—	2,008
特別利益合計	—	2,008
特別損失		
投資有価証券評価損	—	2,280
減損損失	2,134	—
エクイティ出資評価損	1,385	—
サービスアパートメント事業関連損	—	3,605
特別損失合計	3,520	5,886
税金等調整前四半期純利益	57,960	28,182
法人税、住民税及び事業税	7,049	13,159
法人税等調整額	18,734	2,203
法人税等合計	25,784	15,363
少数株主損益調整前四半期純利益	32,176	12,819
少数株主利益	3,476	4,041
四半期純利益	28,700	8,777

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	32,176	12,819
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,871	△13,937
繰延ヘッジ損益	△162	24
土地再評価差額金	0	—
為替換算調整勘定	△6,703	△659
持分法適用会社に対する持分相当額	0	5
その他の包括利益合計	△26,736	△14,567
四半期包括利益	5,440	△1,748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,126	△5,751
少数株主に係る四半期包括利益	3,313	4,002

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	57,960	28,182
減価償却費	35,218	32,590
有形固定資産除売却損益 (△は益)	492	45
有価証券売却損益 (△は益)	△21	0
有価証券評価損益 (△は益)	734	2,280
エクイティ出資評価損	1,385	—
減損損失	2,134	—
社債発行費	41	222
のれん償却額	1,364	1,815
持分法による投資損益 (△は益)	△451	△321
引当金の増減額 (△は減少)	345	618
受取利息及び受取配当金	△1,888	△2,217
支払利息	12,552	11,600
売上債権の増減額 (△は増加)	△11,898	3,521
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△11,443	15,988
エクイティ出資の増減額 (△は増加)	△15,305	△32,280
前渡金の増減額 (△は増加)	△590	△579
敷金及び保証金の増減額 (△は増加)	409	2,977
仕入債務の増減額 (△は減少)	△14,955	△47,635
未払消費税等の増減額 (△は減少)	376	△5,686
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	△3,010	△6,638
その他	1,919	17,202
小計	55,371	21,688
利息及び配当金の受取額	2,076	2,461
利息の支払額	△12,887	△11,433
法人税等の支払額	△808	△16,177
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,750	△3,460
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	42	82
定期預金の預入による支出	△31	△31
有価証券の売却による収入	101	1,000
有価証券の取得による支出	△1,000	△1,000
有形固定資産の売却による収入	97	6,865
有形固定資産の取得による支出	△36,422	△149,701
投資有価証券の売却及び償還による収入	252	100
投資有価証券の取得による支出	△2,725	△441
短期貸付金の回収による収入	9	8
短期貸付けによる支出	△1	△4
長期貸付金の回収による収入	37	45
長期貸付けによる支出	△20	△13
共同事業による収入	26,245	826
共同事業による支出	△1,824	△1,121
その他	△767	31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,007	△143,352

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,802	10,335
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	—	40,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△604	△603
長期借入れによる収入	160,052	113,034
長期借入金の返済による支出	△170,899	△142,989
社債の発行による収入	17,172	59,777
社債の償還による支出	△27,151	△20,000
自己株式の純増減額 (△は増加)	△16	△6
配当金の支払額	△8,328	△8,326
少数株主への配当金の支払額	△2,639	△3,011
その他	△9,558	△3,003
財務活動によるキャッシュ・フロー	△46,775	45,205
現金及び現金同等物に係る換算差額	△259	△1,118
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△19,291	△102,726
現金及び現金同等物の期首残高	177,825	229,062
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	7
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△66
合併による現金及び現金同等物の増加額	—	498
現金及び現金同等物の四半期末残高	158,533	126,774

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。